

# よかひより

御所浦地区振興会だより第七号

平成二十一年十二月十五日号

御所浦地区振興会  
自治・防災部会 発行

題字 竹野 紗彩さん  
(村・向地区)



## 菅原神社例大祭を開催 ～地域の発展等を祈願して！！～

菅原神社例大祭が今年も開催されました。11月11日(水)に菅原神社で神事が執り行われ、11月13日(金)～11月14日(土)に神幸祭が行われました。これは、大漁祈願・航海安全・地域の発展を祈願して毎年、実施されています。



▲御神火を運ぶ森君

11月13日(金)は、金刀比羅宮にて採火式を執り行い、採火式後に菅原神社まで御神火を運びました。しかし、今年の天候が雨だったこともあり、小中学生の松明行列は中止となり、村・向地区の『森 祐真くん』を代表に一部の関係者での松明行列となりました。



▲可愛い巫女さんです



▲一生懸命、頑張りました



▲とても上手でしたね！



▲息のあった太鼓でした



▲みこしも大賑わい！

## 第33回 町民体育祭が開催 ～日頃の運動不足が…～



▲惜敗！【空飛ぶ円盤】



▲一致団結で力強いぞ！  
【綱引き】



▲腰が痛くなりそうな…  
【フロートリレー】



▲結構、フラフラでしたね！  
【ぐるっとバットマン】

## 十五夜で綱引きと相撲だぞお！ ～秋夜に元気な声が響きました～

10月3日(土)、恒例の伝統行事である十五夜の綱引きと相撲が各地区で開催されました。

肌寒い秋夜の中、元気一杯に綱引きと相撲を楽しみました。子供達には、相撲後の参加賞が嬉しかったようです。



▲古屋敷地区と  
唐木崎地区の相撲

旧暦の8月15日を「十五夜」「中秋の名月」といいます。「中秋の名月」とは“秋の真ん中に出る満月”的意味で、旧暦では1月～3月を春、4月～6月を夏、7月～9月を秋、10月～12月を冬としていたことから、8月は秋のちょうど真中であり、8月15日の夜に出る満月ということで、そう呼ばれるようになりました。現在の新暦では1ヵ月程度のズレが生じるため、9月7日から10月8日の間に訪れる満月の日を十五夜・中秋の名月と呼んでいます。



▲本郷地区の綱引き



▲本郷地区の相撲

## 御所浦地区振興会主催の敬老会 ～ますますお元気に！！～

9月13日(日)、御所浦地区振興会主催の敬老会を御所浦島開発総合センターで開催しました。式典では、御所浦小学校6年生の『宮下 知奈津さん』から、おじいちゃん・おばあちゃんへの心温まるメッセージが送られ、式典終了まで会場が和やかな雰囲気に包まれました。



▲表彰を受ける瀬本さん

式典では、熊本日日新聞社からの金婚夫婦表彰状を3組の金婚ご夫婦に記念品を添えて伝達。今年から実施した結婚60周年を祝うダイヤモンド婚表彰では、3組のダイヤモンド婚ご夫婦に振興会から記念品を添えて表彰状を贈り、会場から盛んな拍手が送られました。



▲元気いっぱいの不知火太鼓

## 危険箇所看板を設置 ～事故のない地域を目指して～

平成21年度の自治・防災部会事業として、危険箇所の看板を10月31日(土)に設置。6月に行った現地調査から古屋敷地区の通称”やまんた”に『転落注意』の看板、御所浦苑下の三叉路に『徐行』の看板を設置。洲の田地区の観音公園には『飛出注意』の看板を設置しました。少しでも交通事故防止に役立ってほしいと思います。本事業にご理解とご協力を頂きました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



▲通称”やまんた”付近



▲御所浦苑下の三叉路



▲観音公園